

令和5年度

令和6年度

令和7年度

令和8年度～

クレジット創出・販売

○県行造林(名張市)におけるプロジェクト計画書の登録

○スマート技術を活用した手続きの効率化を実証



【GNSS測定の採用】  
人工衛星を活用した測量機器を活用することで、モニタリングの工程を大幅に削減できることを実証

○J-クレジット創出のための県行造林の森林整備



○899t-CO<sub>2</sub>のJ-クレジット創出(令和7年1月)

○県行造林(名張市)におけるモニタリング報告の実施



○180 t-CO<sub>2</sub>のJ-クレジット販売(令和8年2月)



○県行造林(名張市)におけるモニタリング報告の実施

○県行造林(熊野市)を追加登録

継続して森林整備

●三重県森林由来J-クレジットの推進に関する条例(仮称)の制定検討  
●専門家による相談対応

制度の普及展開

○セミナーを開催し、制度やノウハウの普及展開



県主催セミナー(令和6年2月)

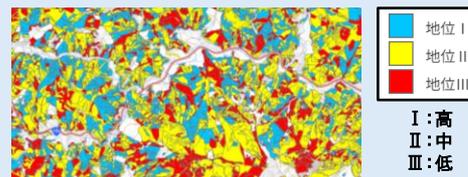
○セミナーを開催し、制度普及や県の取組紹介



「三重の自然由来カーボンクレジット活用推進に向けた連携プラットフォーム」主催のネットワーキングイベント(令和7年3月)

○セミナーを開催し、制度普及や県の取組紹介

CO<sub>2</sub>吸収量が多い森林のエリアをホームページで公開(令和5年度から順次公開エリアを拡大)



常時ホームページで公開中

○J-クレジット創出見込量簡易算定ツールやCO<sub>2</sub>吸収量が多い森林のエリアをホームページで公開

○J-クレジットの効率的な創出に資するスマート機器の導入等支援

継続して支援